

日本に来たときは、あいさつしかできませんでした。本で勉強しても、生活に使う話し言葉と違うので難しいです。

また、安中に来てバスがなくて困りました。車が運転できなかつたので、病院へ行くのにも夫に仕事を休んでもらうしかなく、病院へ行っても、症状を伝えられないのです。多言語に対応した問診票が病院においてあるといいと思います。

【参加者H】病院で診察を受けても、説明は日本語なのでわからないです。子ども関係の会議でも、難しい日本語でわかりません。また、子どものいじめの心配もあります。

【参加者I】手紙や請求書がきても、内容がわかりません。日本語がわかる人に手伝ってもらいますが、子どもが保育園の時はお知らせの手紙が多く非常に困りました。ゴミ出しの方法も難しく、以前はゴミステーションを見て何が出てくるか確認してかから出していました。多言語のカレンダーがほしいです。

【参加者A】やさしい日本語のゴミカレンダーは作りましたが、国際交流協会に入っ

ていない人へ届けられないので

【司会】広報などは見ないので、情報が届かないですね。

例えば、医療の問題では県の医療通訳ボランティア制度があり、2,000円払うと医療機関で通訳してくれるものもあります。

【参加者J】安中市は子どもが遊ぶところが少ないので、車で富岡や高崎へ行って遊ばせます。広い遊び場があるといいです。

【参加者K】室内の子ども広場がほしいです。子どもも親もたくさん友達をつくりたいので、子育て支援をしてほしいです。

【市長】室内でも遊べる公園の建設を進めていますので楽しみに待っていてください。

【参加者L】子どもの教育が心配です。また、今は団地に住んでいるので家を買いたいのですが、ローンが高いですね。

【参加者M】子どもへの差別やいじめがときどきあります。先生にも話をしますが、忙しいそうです。

【参加者N】バスや電車などが少なく、交通の便が良くない

と思います。

【司会】いろいろな生活の問題が出てきた中で、できそうなことも出てきましたね。

【市長】多言語の問診票とゴミ出しのカレンダーは必要ですね。

■どうしたら 住みやすく なるのか

【参加者A】今回のような会を年に1回くらい開いてほしいです。

【市長】安中市に住んでいる外国の人に情報を届けたいです。防災などの情報も伝えることが必要です。また、交流もできるので、このような国際交流協会の活動を知っていただけると良いですね。

【参加者O】雇用者から、研修生に対して国際交流協会への参加を勧めてほしいと思います。広報などで知らせしてほしいです。

【市長】企業も加入している国際交流連絡協議会があるので、そこで雇用者の人にお願いすることもできると思います。

【参加者A】小学校から入学準備についての資料作りを依

頼されます。書類は難しい日本語なので、わからないです。やさしい日本語で写真がついているといいと思います。

だ課題は多いですが、国際交流協会の皆さんとも相談しながら、できることからひとつずつすすめていきたいと思えます。今日いただいた意見を参考に、より住みやすい地域になるようこれからも努力していきます。本日はありがとうございました。

【司会】国際交流協会につながっているお手伝いができるのですが、入っていない人をどうつなげるかが課題です。

【市長】いろいろな話を聞かせていただきました。まだま

会員募集

安中市国際交流協会 Annaka International Association

■安中市国際交流協会について

安中市国際交流協会では、外国の人に不可欠な日本語学習支援また地域で孤立しないためにイベントや交流会、情報提供などを行っております。

■日本語教室

■イベントや交流会

ゆかた着付け体験教室や料理教室、みかん狩りやイチゴ狩り、研修旅行、イヤーエンドパーティー、ソフトバレエ・ダンスなど

■入会について

【年会費】一般会員(1,000円)、家族会員(2,000円)、法人会員(5,000円)

※会費は1年ごとの4月から更新となります。

■問合せ

☎027-380-5688

(留守電設定です。ご用件とお名前、ご連絡先を残してください)

E-mail: annaka.kokusai.aia@gmail.com

H P : http://aia-kokusai.wix.com/annaka-kokusai-aia